

平成 2 6 年度 那須塩原市建設工事成績評定結果概要

1. 対象

那須塩原市が発注した設計金額 1 3 0 万円を超える建設工事かつ、平成 2 6 年度（平成 2 6 年 4 月 1 日～平成 2 7 年 3 月 3 1 日）で契約検査課が実施する完成検査を終了した建設工事を対象とする。

表 1. 建設工事完成検査件数

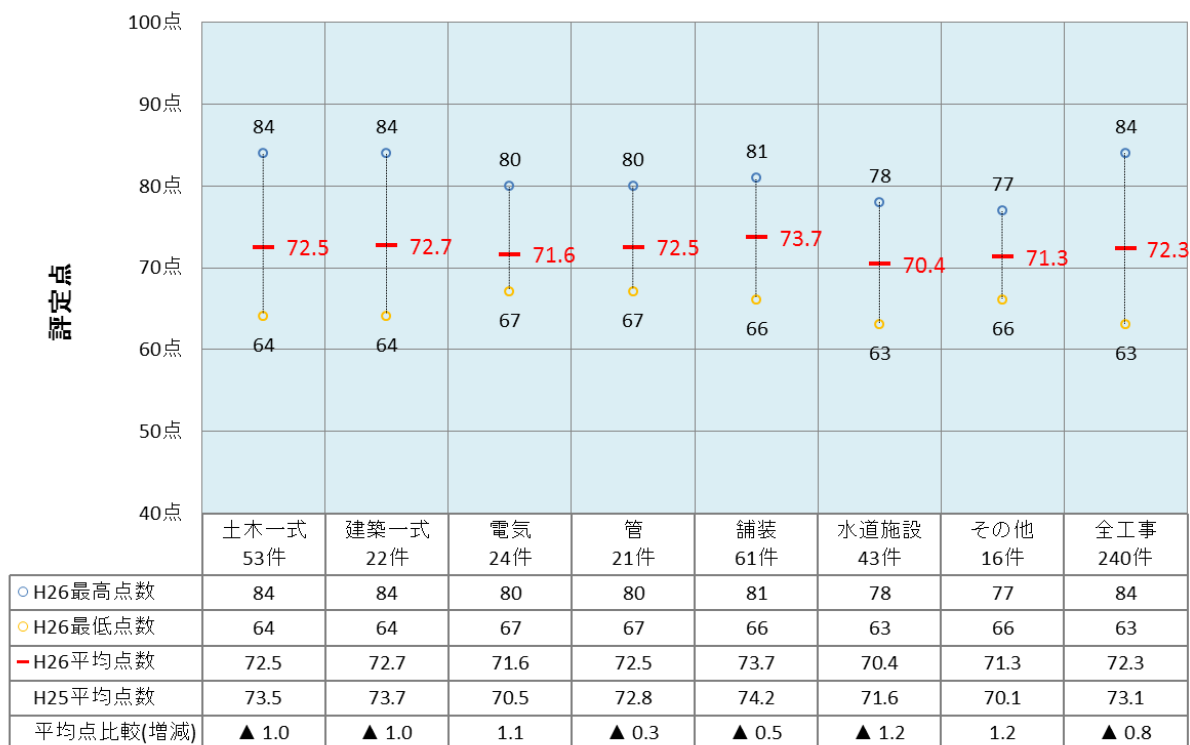
[単位：件]

工種別	平成 26 年度	平成 25 年度	増 減
土木一式工事	5 3	5 8	▲ 5
建築一式工事	2 2	2 9	▲ 7
電気工事	2 4	1 6	8
管工事	2 1	1 3	8
舗装工事	6 1	8 9	▲ 2 8
水道施設工事	4 3	3 5	8
その他工事	1 6	1 7	▲ 1
計	2 4 0	2 5 7	▲ 1 7

2. 評定点

平成 2 6 年度に完成検査を実施した全工事の平均評定点は 72.3 点である（図 1 参照）。前年度と比較すると若干ではあるが 0.8 ポイント下降した。工種別では、電気及びその他工事は前年度平均評定点と比べ上昇し、それ以外の工事は下降した。

図 1. 工事成績評定結果（工種別）



3. 総合評価

完成検査を実施した工事を総合評価のランク別に分類した場合の工事件数は、それぞれAランクは7件、Bランクは58件、Cランクは171件、Dランクは4件、Eランクは0件である（図2参照）。

Aランク対象工事については、平成25年度は19件(7.4%)であったが、平成26年度は7件(2.4%)となり減少している。（図2、図3参照）

また、Bランクの件数について比較すると、平成25年度の73件(28.4%)から58件(24.2%)へと減少している。

一方、Eランクについて平成25年度は1件であったが、平成26年度は0件となった。

図2. 平成26年度工事成績評定結果（工種別総合評価）

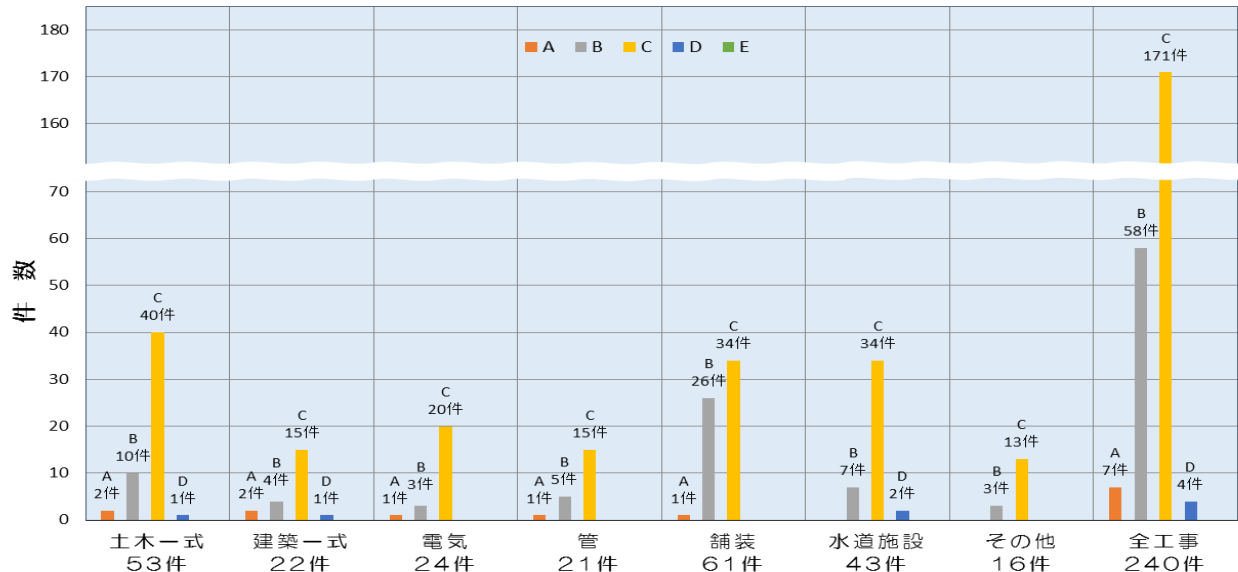
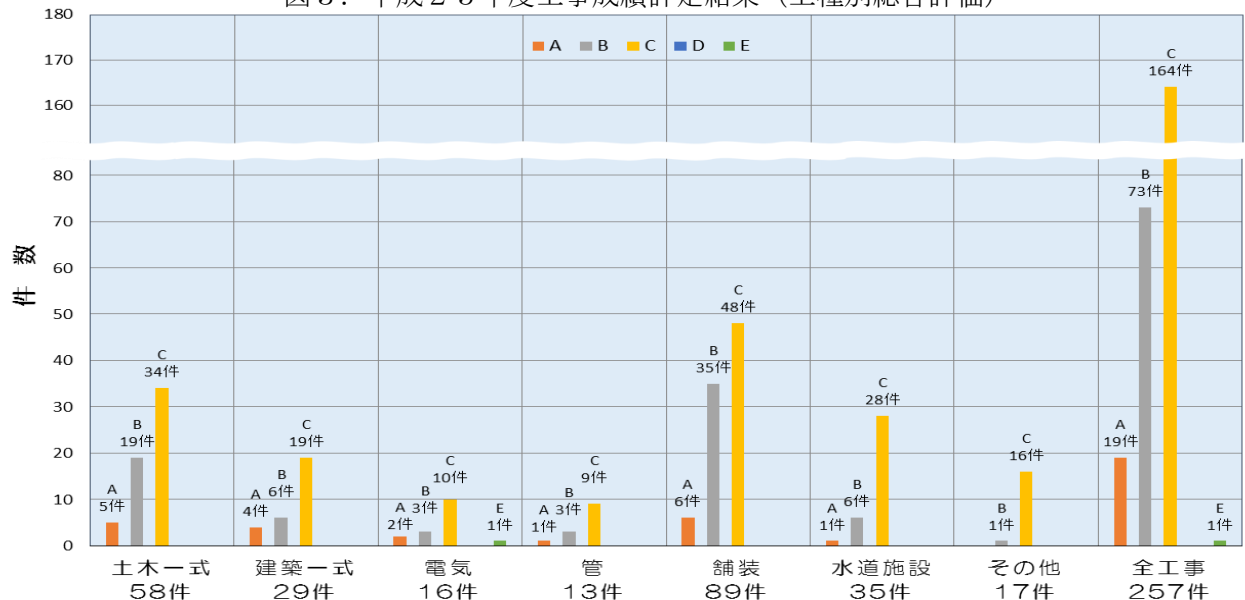


図3. 平成25年度工事成績評定結果（工種別総合評価）



総合評価の標準

ランク	評定点の標準値	総合評価の標準	
A	80点以上	標準的 工事	他の模範となる優秀な工事
B	75～79点		Aランクではないが、標準的工事の中で優秀なもの
C	65～74点		標準的な工事
D	60～64点		Eランクではないが、今後改善すべき事項がある工事
E	59点以下		今後指名等に影響を及ぼす恐れのある工事